

議会だより

うちこ

vol. **42**

令和4年8月
発行



【修理は我らに任せろ】

モデル：内子町建設業組合 山本 博幸 さん

当号表紙撮影 内子町建設業組合事務局 船原 蓮 さん

1人 1万円の商品券!



6月定例会

第125回定例会が
6月8日から17日までの
10日間の会期で開催されました。

8日

町長招集挨拶及び行政報告

9日

一般質問（4議員）
一般質問（2議員）

「介護保険制度の改善を求める
請願」の審査報告

議案提案

●報告4件 ●議認3件

●条例の一部改正3件

●指定管理者の指定5件

●物品購入契約1件

●計画の変更1件

●補正予算6件

議会広報常任委員会

総務文教常任委員会

産業建設厚生常任委員会

予算決算常任委員会

全員協議会

各委員長から審査報告

追加議案提案 補正予算1件

発議

介護保険制度の改善を求める意見書
議決（18件）

【議案】

報告・専決処分以外の議案は各委員会に付託され、審査及び採決後、最終日に議決されました。
なお、「介護保険制度の改善を求める意見書」は最終日に産業建設厚生常任委員長名で発議し、即日可決されました。
委員会での審査内容は4～7ページに掲載しています。

◆全会一致で可決・受理・承認された議案

付託先	(総) 総務文教常任委員会 (産) 産業建設厚生常任委員会 (予) 予算決算常任委員会
-----	---

報告

- ◎令和3年度内子町一般会計繰越明許費繰越計算
- ◎令和3年度内子町一般会計事故繰越計算
- ◎令和3年度内子町水道事業会計繰越明許費繰越計算
- ◎令和3年度内子町下水道事業会計繰越明許費繰越計算

議認

- ◎専決処分の報告について
内子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例、令和3年度内子町一般会計補正予算（第13号）

条例の改正

- ◎内子町附属機関設置条例の一部を改正（総）6ページ
- ◎内子町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正（総）6ページ
- ◎内子町介護保険条例の一部改正（産）7ページ

指定管理

- ◎内子町老人デイサービスセンター、内子町地域資源活用総合交流促進施設（産）7ページ、
内子フレッシュパークからり、内子町小田の郷せせらぎ、内子町小田深山観光施設の指定
管理者の指定（産）7ページ

契約

- ◎第8号 令和4年度電子黒板購入に係る物品購入契約（総）6ページ

計画変更

- ◎辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更（総）6ページ

補正予算

- ◎令和4年度内子町一般会計補正予算（第1号）（予）4・5ページ
ほか6補正予算

全会一致

可決・受理
・承認

◆賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対

※菊地議長は本会議の表決には加わらない。

議案名	城戸司	塩川まゆみ	関根律之	向井一富	久保美博	森永和夫	菊地幸雄	泉浩壽	大木雄	山本徹	才野俊夫	下野安彦	林博	山崎正史	寺岡保	議決結果
介護保険制度の改善を求める請願	○	○	○	×	○	○	※	×	×	○	○	×	×	×	×	可決
内子町税条例等の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	可決

介護保険制度の改善を求める請願

討論

CHECK!



負担と給付は低所得者に対し、食費・居住費等の軽減制度、申請により限度額超過分が支給される高額介護合算制度がある。
大木 雄 議員

議長は本会議の表決に加わらないが、採決の結果、可否同数の場合には議長において議案に対する可否の裁決を行う。



負担の軽減措置はあるが、対応が不十分。「介護保険料が高い」「将来介護を受けられるか不安」という声を高齢の町民からよく聞く。
関根 律之 議員

議決結果

賛成7、反対7で議長は**可決**と裁決

よって、**可決**されました。



介護を必要としない健康な体で高齢期を迎え、健康で過ごせるよう、高齢者の自立支援や介護予防を強化することが大切と思う。
下野 安彦 議員



町民の声を拾い上げ、町は県・国へとあげ、所得があがるようにしてもらいたい。現状を考えれば介護保険料の補助は必要である。
城戸 司 議員



介護給付費は国・都道府県・市町村が50%、残り50%は被保険者負担。その財源は消費税を使っているの、国費で負担することになれば、消費税を上げる必要がある。
山崎 正史 議員



財源などの制度設計をするわけではない。私たちは、国民の声を国に届けるという役割があり、福祉の向上を目指すというのは、政治の一番の大きな役割である。
森永 和夫 議員

負担増を抑え 介護職員の処遇改善を!

内子町議会は、創設から22年目を迎える介護保険制度について、利用者負担や社会保険料の増加が、国民・企業にとっても大きな負担となっていることから、国及び政府に対し意見書を提出しました。

① 今後特に低・中間所得層の負担増を抑えるよう国費を投入し、給付と負担の見直しを行うこと。

② 介護人材確保のため、介護報酬の改定など、介護職員の処遇改善を継続的かつ着実にすること。



全ての学校耐震化完了の目途

町並みの入口に公園

予算決算常任委員会

一般会計補正予算の主な内容は各事業において、要求予算内示による事業化で、審査は、予算の根拠、どのような効果が期待できるかといったことに着目しています。公共土木費等継続インフラ整備事業等数多くの事業予算が計上されています。

令和4年度内子町

一般会計補正予算(第1号)

総務費

元程内小学校進路整備工事

問 消防活動を想定しての進路整備工事ということだが、幅員1・2mでは狭いのでは。軽四トラック車で進入できるように計画変更できないのか。

答 総務課

地元消防団とも車での進入ができたほうが良いのか、今までと同様な機能で良いのか十分協議して進める。



上空からの整備予定図

民生費

グループホーム施設整備に対する事業費補助と経費補助

問 新たに開設される施設の詳細は。

答 保健福祉課

認知症対応型共同生活介護グループホーム事業者を公募で決定、設置場所はさくら介護のある場所です。ユニット、定員9名で来月2月開設予定。

新型コロナワクチン接種

問 4回目新型コロナワクチン接種が始まるが、これまでに廃棄されたワクチンの状況は。

答 保健福祉課

モデルナワクチンが残り8本(1本で15人接種)廃棄した。



農林水産業費

葉たばこ廃作緊急対策緊急補助
廃作農地の土作りの肥料や堆肥代に対する県100%補助

問 作付け予定作物と補助対象者は。

答 農林振興課

内子町では指定産地としてキュウリを推進する。昨年廃作し、今年野菜栽培に取り組む方が対象である。



問 肥料代が高騰しているが、希望者に予定どおり補助できるのか。

答 農林振興課

事前に葉たばこ廃作農家に要望はとっているが、予算の範囲内で実施する。

土木費

小公園整備にかかる用地購入費
森文醸造工場跡地を購入し、小公園を整備する。

問 駐車場やトイレの設置を考えているのか。

答 町並・地域振興課

防災上の意味も考え自治会と協議して検討していく。



公園整備予定地

教育費

石畳小学校耐震補強改修工事費

問 工事期間が長期になると思うがその間の授業対応は。

答 学校教育課

段階的に工事を進めるので工事をしていない教室を利用するなど工夫して行う。



石畳小学校 現況及び耐震化立面図



大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 演奏の様子

文化創造事業公演関連委託料
大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会を委託

問 高校に公演を依頼するのにも委託料があるのか。

答 町並・地域振興課

12月11日にスバルで計画をしている。今回の予算はテレビで広告をする経費である。

令和4年度内子町

国民健康保険事業 特別会計 補正予算(第1号)

問 令和3年度のコロナ関連傷病手当金の支払い状況は。

答 住民課

令和3年度の申請はない。

令和4年度内子町

水道事業会計 補正予算(第1号)

重要給水施設配水管耐震化事業費
老朽管耐震化5000万円計上
事業管路は、平岡配水池系統で五十崎中学校付近

一般会計補正予算1件
特別会計補正予算3件
企業会計補正予算2件

委員会での採決の結果は、
原案のとおり

可決

物価上昇対策 一人1万円の商品券

6月一般補正予算(第2号) 定例会最終日に追加提案

令和4年

内子町生活応援商品券給付事業

●目的

新型コロナウイルス感染症、原油価格高騰をはじめとする物価上昇対策、地域経済の一層の振興

●給付対象

住民1人あたり1万円(商品券1冊500円券×20枚相当の商品券を給付する。

●商品券利用期間・利用店舗

9月1日～
12月31日
町内登録店
で使用可能



※6月17日本会議で即日可決
問い合わせ 総務課政策調整班
☎0893-144-6151

スキー場の活用は？

DX推進！小・中学校に電子黒板

総務文教常任委員会

内子町附属機関設置条例の一部を改正する条例について

プロポーザル方式により町が発注する業務等の受託候補者を選定するにあたり、内子町プロポーザル審査委員会を設置するため、条例の一部を改正する。

問 どのような過程でメンバーを選んで、どのような人たちがそれを担っていくのか。

答 総務課 基本的に職員が主であり、必要に応じて外部からの専門的知識のある委員に入ってもらい審査を行う。

内子町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

租税特別措置法・同法施行令の改正により、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定内容に変更が生じたため、内子町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する。

第8号 令和4年度電子黒板購入に係る物品購入契約について

5月27日に入札を執行し決定した落札業者と仮契約を締結した購入契約について、議会の議決を求める。

CHECK! 内子町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条より
予定価格1000万円以上の不動産若しくは動産の買入れをする場合には、議会の議決が必要となる。

産業建設厚生常任委員会

内子町介護保険条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第1号保険料を減免するにあたり、内子町介護保険条例の一部を改正する。

問 令和3年度の減免件数は8件と少ないが、町内ではあまり新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減った方は少ないということか。

答 保健福祉課 減免件数は、65歳の被保険者がいる世帯のみであるので、町内全体という捉え方にはならない。

問 令和2年度、令和3年度で、世帯主が死亡された場合は、令和4年度も全額免除になるのか。

答 保健福祉課 前年の所得という形になるので、令和4年度については対象にならない。

内子町地域資源活用総合交流促進施設の指定管理者の指定について

問 直売所は定期的に開催するのか。

答 農林振興課 6月から、土日限定で農産物等の販売を始める。



龍王公園内にある「マルシェ Uchiko」

写真は使用イメージ



契約額 1,483万円9千円

問 今回、購入する電子黒板は、習熟度に応じて、十分に使いきれないこともあると思うが、その場合はICT支援員の活用を考えているのか。

答 学校教育課 今後、機械の操作においては、学校の要望に応じて、ICT支援員がバックアップしていきたい。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

辺地に係る公共的施設の総合整備計画書において、白杆辺地が基準を満たしていないことが判明したため計画の一部を変更する。

問 中心部から5平方キロ以内ということを白杆辺地においては人口の規定を見落としていたために、変更をせざるを得ないということであるが、他の辺地では、そういうことがないか確認したのか。

答 総務課 他の辺地においては、基準を満たしていることを確認している。

委員会での採決の結果は、原案のとおり

可決

問 交流促進施設の駐車場は十分か。

答 農林振興課 駐車場は、直売コーナーの前の辺りと自動販売機の横側にある。

問 指定管理者が利益がある程度見込める場合は、施設の維持修繕費は利益の中から捻出すべきでは。

答 農林振興課 施設の維持管理は、50万円未満は指定管理者が維持修繕をし、50万円の金額を超えたら町が維持修繕をするという協定を締結している。

指定管理料や修繕料は、指定管理施設によって異なる。

CHECK!

内子町小田深山観光施設（スキー場関連施設）の指定管理者の指定について

問 今後、冬でもキャンプができるような、スキー場の開発を検討してはどうか。

答 小田支所 スキー一辺倒では成り立たないので、昔は思いもよらなかった使い方、遊び方に視点に入れながら、試験的であるが、取り組んでいきたい。



ソルファ オダスキー場

委員会での採決の結果は、原案のとおり

可決

修繕箇所や内容などは、事前に各地区の組合員が施設を訪問し、要望にできるだけ応えられるよう打ち合わせをして決めており、これまでにネジの調整や、雨どいの掃除など簡単にできるものから、屋根を新たに作って取り付けたり、溶接機を使って鉄棒を直すといった大がかりなものもあったりとさまざまです。

「組合員が減り、会費収入が減っている中で、何とかボランティア事業を続けられている。人手も減って、増えるのは年齢だけ」「ちよっと前までは、組合費から飲み物だけ出す手弁当のボランティアだった。覚えて



内子中学校 柵の交換 劇的ビフォーアフター

「内子町建設業組合」は町内の建設企業の集まりではなく、個人会員のプロ集団。現在の会員数は、内子地区35名、五十崎地区25名、小田地区6名の計66名。

毎年6月第1土曜日に、小・中学校や幼稚園、保育園、児童館などの町が管理する教育施設の修繕をする事業をボランティアでされています。

編集委員の調査・レポート

(城戸 司 委員)



五十崎小学校 更衣室の柵作成



小田中学校体育館 扉調整

いるだけでも、もう35年以上続けているが、子どもたちからお礼の手紙をもらったら、やって良かったと思える。子どもたちが安心して遊べるため、勉強に集中するため、笑顔のためにこれからも続けていきたい」と話してくれました。

自分たちの人件費だけでなく、プロの道具を持ち込んで腕を振るうボランティアなんて頭が上がりません。

今までは、町に材料費だけ請求していましたが、令和2年からは事業費として、一定額の補助を頂けるようになったため、弁当と飲み物を出せるようになったということです。

大がかりな修繕は、建設業組合に維持修繕工事として発注できないかといった話もでていました。

困ったときに対応してくれるプロ集団。これからもよろしくお願いします。

議会改革特別委員会

★活動報告

- 4月15日(金) 第4回特別委員会
- 5月10日(火) 「内子町議会議員定数・議員報酬等の住民意見交換会」
- 内子自治センター(出席者26名、発言延べ22名)
- 5月18日(水) 第5回特別委員会
- 6月9日(木) 第6回特別委員会
- 7月8日(金) 自治会役員との意見交換会
- 内子自治センター(出席者23名、発言延べ21名)
- 7月15日(金) 第7回特別委員会

ホームページおよび自治会経由でご協力いただいたアンケートの結果を一部ご報告します。意見交換会で頂戴したご意見もあわせ、今後の検討の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【回答数】476人(ホームページ57人、自治会419人)

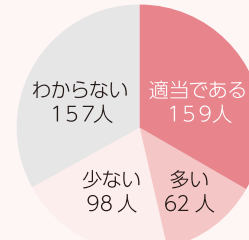
Q1 あなたの年齢を教えてください

10代	3人
20代	7人
30代	29人
40代	68人
50代	88人
60代	171人
70代	96人
80代以上	14人
合計	476人

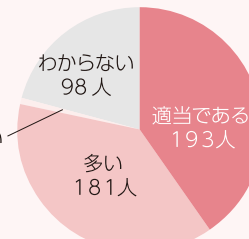
Q2 あなたのお住まいを教えてください

内子自治センター管内	82人
内子東自治センター管内	74人
大瀬自治センター管内	77人
五十崎自治センター管内	108人
小田自治センター管内	135人

Q3 現在の議員報酬(20万800円)をどのように考えるか



Q4 現在の議員定数(15人)をどのように考えるか



広報制作は住民との対話が重要



「広報うちこ」はいつも高評価

コロナ禍で2年間延期されていた広報誌の全国大会が6月3日、内子座で開かれ、議会広報常任委員会として研修に参加しました。

大会には全国各地から約200人の広報担当者が参加し、内子町からも広報担当の兵頭裕次さんがパネリストとして壇上に上がり発表されました。

議会広報常任委員会

町政を問う！

内子町ホームページ
「議会事務局」



【質問通告書内容】

森永 和夫 議員

◎教育行政について ◎新深山荘白紙撤回について
◎旧森家活用について ◎SDGsの取り組みについて

城戸 司 議員

◎小・中学校の統廃合について

向井 一富 議員

◎新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金について ◎林道管理について
◎子育て支援について

下野 安彦 議員

◎景観条例制定後の経緯と今後について

塩川まゆみ 議員

◎小・中学校におけるGIGAスクール端末の活用状況について ◎給食費について
◎新聞広告への公費支出について

関根 律之 議員

◎中学校の校則見直し ◎特定健診の案内と申し込み方法 ◎心の健康等の相談窓口の周知
◎ケーブルテレビの視聴エリア拡大



大木雄委員 作

11ページ

12ページ

13ページ

14ページ

15ページ

16ページ

当記事では「一般質問」の質疑内容について、誌面スペースの都合上一部抜粋となっています。各議員の質問項目については《質問通告書の内容》のとおりです。
議会での質問並びに答弁の全文を知りたい方は、下記内子町ホームページ「内子町議会」〔会議録〕のページをご覧ください。
※会議録のホームページ掲載は「議会だよりうちこ」発行から約2ヶ月後となります。ご了承ください。

<https://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/16/>

SDGsを原動力としたまちづくりの取り組みは

謝罪のメッセージを出すべきでは。

答 町長

新深山荘建設の基本計画策定委託業務及び、実施設計委託業務の成果品を活かせなかったことは、大変申し訳ないと考えている。実施設計業務の財源として充当していた、農山漁村振興交付金につきまして、所管する中国四国農政局との間で、返還について協議を進め、その事務的協議が終了し、手続きのスケジュールが決定した段階で、改めてお詫びのメッセージを出させていただきたい。

んな意見が出たのか。

答 町並・地域振興課長

自治会関係者からは、旧森家を自治会館、分館として活用させてほしいという意見があった。自治会独自のアンケート調査では、肯定的な意見、厳しい意見もあり、今後の進め方について意見をもらい、これまでに以上に情報の共有に努め議論を進めたい。

【SDGsの取り組み】

問 国は、各自治体に対し、各種計画等にSDGsの要素を最大限反映することを奨励しているが、内子町の総合計画にはSDGsの要素が反映されているとは思えない。SDGsとまちづくりの関係について町長の所見は。

答 町長

地域の歴史や文化を保存・継承し、美しい景観と農村の暮らしを守りながら、持続的に発展するまちづくりを推進しており、総合計画に掲げる町の将来像「町並み、村並み、山並みが美しい持続的に発展するまち」のコンセプトは、SDGsの理念と合致していると考えている。

答 政策調整班長
ミライ・プランは私たちの課の仕事として具体的な事業に整理する中で、SDGsと関連付けている。
今後継続的に学習会などを開催し、習熟度を高めながら推進していきたい。

問 ESD(持続可能な開発のための教育)の取り組みは。

答 学校教育課長

ESDは、質の高い教育の実現に貢献するものと考ええる。ESDを効果的に活用するためには、ESDの実践を学校教育の経営方針に位置付け実践していく必要があると考えている。



答 教育長

持続可能な自治会制度の再構築に向け、取り組んでいく。「内子町教育大綱」に基づき、「社会を強くたくましく生きる力の養成」「社会貢献を実現する子どもたちの育成」「安全・安心で充実した教育環境の構築」「学校・家庭・地域が連携した教育の推進」「特別支援教育の充実」の5つの基本的方向性に沿った取り組みを確実に推進していきたい。

【新深山荘白紙撤回】

問 コンサルタント料、設計料併せて3700万円が無駄になったが、

過疎化対策にも 子どもは地域の宝



城戸 司 議員

【教育現場はより柔軟に】

問 石畳へき地保育園の閉鎖の説明で、保育というのは、一定の人数の中で行うものと答弁があった。学校教育も一定の人数の中で行うべきではないかと考えられるが、統廃合について基準を明らかにすることが必要ではないか。

答 学校教育課長

現在の学校統廃合の基本方針は、平成22年3月に出されている「内子町教育改革懇談会」による学校統廃合の答申となる。

答申の中では、「子どもにとってどうか」という視点を基本とし、方針は「極端な少人数学級は解消すべきである」としている。小・中学校の統廃合については特に子どもの数を明記したものではないが、この答申が基本となる。

問 法令上、学校規模の標準は小・中学校ともに12学級以上、18学級以下とされている。現在12学級を保っている学校は存在するか。

答 学校教育課長

内子小学校になる。

問 基準を下回っている学校の統廃合について、今後どのように計画をするのか。

答 学校教育課長

地域によって多少変わってくることもある。学校統廃合は、すぐデリケートな問題なので、柔軟な発想や住民の意見、また保護者の思いも組んでいく必要がある。

問 校区外通学ができると、地域から世帯が出て行くことを防ぎ、地域の過疎化を抑えられるのではないかと。校区外通学を認めれば統廃合が早まってしまふという意見もあるかもしれないが、逆に考えると、選ばれる可能性もある。コミュニティスクールに賛同したなどで校区外に通わせることはできないか。



あゆの放流体験をする石畳小学生

答 学校教育課長

内子町立学校校区に関する規定を作り、その規定で校区を定めているが、教育委員会に申し出れば校区外通学も可能ということになっている。

その一つの承認基準として、ホームページに載せてはいるが、まず、転居による場合、次に、家庭の事情による場合、3つ目が、教育的配慮による場合となっている。今言われたコミュニティスクールの中で、小さい学校ではなく大きい学校に通わせたいという意見が出た場合、教育委員会の定例会の中で審議していくという形になる。

過去において、大きな学校で学ばせたいという理由で、校区外通学を認めたケースはない。

新型コロナ、物価高から生活守れ



向井 一富 議員

【新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金の拡充分】

問 内子町の配分はいくらか。また、どのような形で使途を計画されているか。

答 政策調整班長

コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減を地域の実情に応じ、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が拡充され「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」が創設された。内子町の交付限度額は9637万4000円。交付金の使途は、町内の登録店舗等で使用できる商品券を住民に給付する「内子町生活応援商品券給付事業」を検討している。

問 文科省から、臨時交付金を活用して、高騰する食料費の増額分の費用を支援することで、保護者の負担を増やさないようにすることが可能と説明されているが、内子町の対応は。

答 学校教育課長

現在のところ給食費の値上げは考えてない。

問 水道代など、公共料金値上等にも充てることができるかあるがその予定は。

答 上下水道対策班長

上水道料金の値上げはしない。

【林道管理】

問 内子町における林道の本数と総延長、またそれぞれの林道の管理はどういう状態になっているか。

答 農林振興課長

内子町には、林道台帳登録路線が131路線あり、総延長は約268kmである。林道の維持管理については、基本、地元をお願いをしている



高齢化で林道管理が困難になってきた

が、地震や台風などによる災害が発生した場合には、町の方で復旧する。また、重機による路面の整備、崩土撤去、砂利敷きなどを行う場合には、地元受益者管理組合に対して補助制度がある。

問 内子町林道等維持管理費、事業費補助金交付要綱の中に、草刈はできないか。

答 町長

相当な総延長にもなるし林道開設時の性格づけからも草刈についての補助は対応できない。

問 このまま子どもの数が減った場合、旧内子町、旧五十崎町、旧小田町にそれぞれ1校ずつ残るようになるのか、それとも最終的には、どこかの1校に統合することになるのかというのを町長が変わっても、今後の町の申し送り事項としての方針を引き継いでほしい。

答 学校教育課長

内子町では、地域の実情に応じた、教育・文化振興に関する総合的な施策の大綱「教育大綱」を定めており、令和2年度に、第2次大綱として改訂し、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画について策定している。

この大綱では、実施すべき教育上の方策について大きな柱とし「5つの主な取り組み」について記載している。その取り組みの一つ、安全・安心で充実した教育環境の構築では、幼・小・中学校の適正規模、適正配置等の構築を行うため、保護者・地域住民と教育上の課題やビジョンを共有し、理解を得ながら調査・検討するとし、今後協議の中で、将来あるべき学校の数、考え方が示されるものと考えている。

【子育て支援】

問 令和4年度放課後児童クラブの利用者数、申し込み数は。

答 こども支援課長

令和4年4月1日現在の利用者数は、内子放課後児童クラブが32名、五十崎放課後児童クラブが35名で、申し込み状況は、令和4年4月1日現在で、内子放課後児童クラブが49名、五十崎放課後児童クラブが40名である。

問 五十崎放課後児童クラブにおける、天神側と五十崎側の今利用されている人数割合は。

答 こども支援課長

五十崎放課後児童クラブは35名の利用で、天神小学校の児童のクラブ利用児童数が25名で、天神小学校の児童の占める割合が約71%という状況にある。

問 天神側の放課後児童クラブ設置は。

答 こども支援課長

来年4月から、天神側も要望に沿えるように準備をしている。

内子の景観を皆で守ろうよ



下野 安彦 議員

【景観条例制定後の経緯と今後】

問 現在、違反している建築物や屋上工作物は何件あるか。

答 政策調整班長

景観まちづくり計画の基準に適合しない建築物や屋上工作物の件数は、届出の対象となっているものの中で1件あるが、屋上工作物についてはない。

問 すでに建築されている景観条例に違反すると思える建築物や屋上工作物の改築等の変更要請の件数と実際に変更してもらった件数は何件か。

答 政策調整班長

新築や改修、色彩の変更などを行う場合に、景観まちづくり条例に基

づく届出を提出してもらう。事前相談や届出提出の際に、基準に適合していない事実がある場合には、その場で口頭にて指導を行うために記録はない。

景観形成重点区域における商業施設の場合などについては、景観まちづくり評価員の意見を聞いて、必要に応じて指導等を行っている。この場合における、建築物や屋上工作物の改築等の変更要請の件数は4件となっている。いずれも、建築基準に沿った色彩や形状に変更・対応してもらっている。



適合する色彩に変更されたスーパー

問 すでに築造されている景観まちづくり条例に違反すると思える建築物や屋上工作物はどのような対応になるのか。また、新築でなければ強制力はないのか。

答 政策調整班長

条例制定までに築造されている建築物等について、適合しないものに対して指導を行うことは、原則でできないということで認識をしている。建築建て替えだけでなく、増改築、また色彩の変更時も届出は必要となっている。そういった時に、審査、指導を行うようになっている。

問 今後、国道沿いにリニューアルされる物件もあると思うが、内子町が目指す景観まちづくり条例に対して、企業経営者、建築主の理解と協力は得られているか。9月議会にて、再度質問しなくてもよいよう、対応をよろしく願う。

答 政策調整班長

場所の如何に関わらず、景観まちづくり計画区域内において、施主の理解・協力が得られない場合は、条例に基づき、助言、指導、勧告を行い、勧告に従わない場合は勧告内容

及び勧告を受けた者の氏名又は名称を公表するなどの対応をすることになる。

また、必要があれば理事者から施主に対して連絡を取り、内子町の景観形成に対し理解、協力をしてもらえよう努めたいと考えている。

答 町長

理解いただけない方に対しても、美しい内子、美しいまちを作っていくという思いや、景観についてのご理解をいただくようやっていきたい。



町が進める景観法にあった広告塔

給食費無償化、やればできることない？



塩川 まゆみ 議員

【小・中学校におけるGIGAスクール端末の活用状況】

問 学校によって活用目標の達成に大きく差があるのはなぜか。

答 学校教育課長

教員の活用ノウハウが不足し、1クラスの数が多い等の原因が考えられる。今後研修会や先行事例の紹介などで活用促進を図っていく。

問 端末の活用により保護者の支出する副教材費等を抑える工夫ができるか。

答 学校教育課長

ドリル等教材のデジタル化によって保護者の費用負担の軽減につながると考える。今後検討していく。

問 今後コロナ等により休校となった場合に速やかに遠隔授業に対応できる体制は整備されたのか。

答 学校教育課長

学校と家庭をつなぐ通信環境は整備済みだが、遠隔授業のノウハウは、十分ではない。今後遠隔授業の体制整備に努めたい。

問 病気療養児や不登校児童生徒に対してICTを活用した学習支援の促進についての考えは。

答 学校教育課長

家庭でタブレット端末等を活用し授業に参加したり、県教育委員会がネット上で提供している自主学習教材等を利用することなど、児童生徒の希望を確認しながら、それらの活用を進めることは可能と考える。

【給食費】

問 今回の地方創生臨時交付金「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」には「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」事業が示されており、これを活用して時限的な無償化

を実施する自治体もある。内子町でも軽減または無償化する考えは。

答 学校教育課長

今回の交付金の活用は全町民に対する支援を検討しており、それが子育て支援の下支えになる。給食費に対する活用は考えていない。

答 町長

ほとんどの業種に値上げが影響している中、限られた財源で手当をしなければならぬ。今回は等しく町民の皆さんにプッシュ型で商品券を交付するのが一番いいと判断した。

問 給食費は約五千万円であり町予算の0.5%程度。無償化は子育て世帯への直接支援にとどまらず、若年層の移住振興や町のイメージアップにも結びつく。何より町長の公約である子育て支援に対する本気度の問題だと考えるが、今後の無償化についての考えは。



給食費無償化の波、全国で来ます

答 学校教育課長

給食費無償化については、現時点で実施することは考えていない。

【新聞広告への公費支出】

問 5月上旬、特定政党候補者の応援広告に愛媛11市町が公金支出との記事が複数の新聞に掲載された。自治体の名前で特定政党の議員を応援することは、行政の中立性という観点から考えるとおかしいという識者の意見があるが、町長の見解は。

答 町長・副町長

地域の声を国政に届けていただきたいという趣旨で、特定の政党を支持するために掲載したものではない。

問 町としての広告出稿について明確な支出基準があるのか。また今後同様の名刺広告に支出を継続するのか。

答 副町長

広告出稿に係る支出基準はなく、その都度、理事者等と協議して掲載の判断をしている。今後については、非常に否定的な意見が多くあることや誤解を招いていることを踏まえ、廃止する方向で検討している。

「子どもの権利」を考えて



関根 律之 議員

【中学校校則見直しは進むか】

問 昨年は、全国の中学校で子どもの人権にかかる校則の見直しが報道でも取り上げられ、文部科学省の生徒指導ガイドラインにあたる「生徒指導提要」（以下、提要）がこの夏改訂される。3月に公表された「提要改訂試案」では、校則の内容を普段から学校内外のものが参照できるような学校ホームページに公開、制定した背景についても示しておくことが適切とされた。

答 学校の校則は、服装や頭髪などの細かい規則すべてを学校ホームページに掲載していない。校則の意義を適切に説明できるか教育委員会が注視し、校則見直しの手続き等を見直すよう示せないか。

【中学校校則見直しは進むか】

問 広島県三原市教育委員会は4月に校則見直しガイドラインを公表し、留意点と期限を示して市内各学校に確認を要請しているが。

答 教育長 校則は保護者、生徒、教職員が協議をし、校長が決定したもの。その内容に憲法や法律の範囲を超えるものがあれば教育委員会として助言をする。

問 「提要改訂試案」にあたり、子どもの権利が明確に記載され、改訂案には「子どもの権利条約の理解は、教職員、児童生徒、保護者、地域にとって必須」と明記された。中学校校則の見直しに関しては、生徒の参加を促し、子どもの意見に対しては少数

「提要改訂試案」に示された「生徒や保護者等から意見を聴取し、生徒会や保護者会で確認・議論する機会を設ける。手続き方法を明らかにする」という内容は、昨年度から各中学校で取り組んでいる。今後、現状に合う内容か等、見直しの視点も大切に、適切に取り扱うよう学校に周知したい。

問 子どもの権利条約を侵すような内容があるとすれば、それはいけない。関与の仕方について検討し、必要があれば、教育委員会としても参加を考えた。

意見であっても相応に考慮し、検討委員会でも議論し、その過程も含めて意義を説明していく責任が大人側にある。

教育委員会は、校則問題をこれまでどのように学校側に任せるだけでなく、もっと関与していくことが必要では。

【心の健康の相談窓口は】

問 近年、心の健康はいのちと直結することがあり、その重要性の認識が社会で広がってきている。心の健康



全国の学校で始まった校則見直し

【ケーブルテレビが見られる地域は町中心部のみ】

問 光回線が全町に整備されたことから、情報格差を解消し、町内全域で町内行事などのタウン情報、議会中継などが視聴できるよう町が環境整備を助成することを検討できないか。

答 危機管理班長 株式会社ケーブルネットワーク西瀬戸は、内子町全域に視聴エリアを拡大するのに必要な経費を2億6500万円程度と見込む。今後は、視聴エリア拡大を検討している大洲市を交え、住民ニーズ、費用負担などを必要に応じ協議していきたい。

【保健福祉課課付課長】

心の健康についての町ホームページでの掲載は、現在、ひきこもり相談窓口のみとなっている。今後は、誰もが、いつでも、いろいろな相談窓口とつながることができるよう、積極的なホームページ活用を図りたい。

康に悩む方や、それを支える方が、相談する窓口や方法を見つけやすいよう、町ホームページに相談内容を種別にして相談先を示せないか。

報告

内子小学校3年生 議場見学

内子小学校3年生は社会科で「役場の仕事」を学習しています。その一環として、総合学習の授業で内子町役場の見学と職員のインタビューを計画。5月16日に雪組29名・花組30名 合計59名が内子町議会議事堂を見学しました。

菊地幸雄議長のあいさつの後、議会事務局から議会は年4回開かれ、1回の議会が10日から15日くらいの期間で行われ、お金の使い方や条例（きまり）を決めていると説明がありました。

児童からは、「議場は、せんきょでえらばれたぎんしかはいれない。ともしんせいなところにはいれてうれしかった」「ぎんさんのいすは、ふわふわだった」「クイズがあって、いろいろな決まりをしてくれてばんきょうになりました」といった感想がありました。



写真撮影の時のみ、マスクを外しています



傍聴席から

内子町女性団体連絡協議会 脇坂 久美

女性団体連絡協議会に入って何度か議会傍聴の機会もコロナ感染対策で中止となっていました。ようやく6月の定例議会を傍聴することができました。

議案は予算の使い方から小田深山の観光地化、少子化による学校の統合など、生活に密着したものばかり。特に、子どもがいなくなると地域が廃れるから学校を残したいと思う人と、子どもは大勢の中で成長させたい人。議論は立場や価値観によって意見が違っているだけで双方の言い分は理解できます。だから、なおさら難しい議論になるのだらうと思い傍聴を致しました。

どのような結論が出てより良き未来を見据えてのことと思っています。また、機会があれば傍聴してみたいです。



議会の主な活動



- 10日 議会改革特別委員会住民意見交換会
- 16日 内子小学校3年生議場見学
- 18日 議会改革特別委員会・全員協議会・総務文教常任委員会
- 24日 四国西南サミット(高知県)〈議長〉
- 27日 愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会(伊予市)〈議長〉
- 30日～31日 愛媛県町村議会議長・副議長研修会(東京都)〈議長・副議長〉
- 31日 議会運営委員会



- 8日 議会広報常任委員会
- 8日～17日 内子町議会6月定例会
- 10日 総務文教常任委員会
- 産業建設厚生常任委員会
- 13日 予算決算常任委員会・全員協議会
- 29日 議会広報常任委員会



- 8日 議会改革特別委員会と自治会役員との意見交換会
- 13日 議会広報常任委員会
- 15日 議会改革特別委員会・全員協議会・総務文教常任委員会

新 有権者の声



有権者として

内子高等学校 3年 男子

私は、今年で18歳になり、選挙に参加できる年齢になります。言い方を変えると、これまで選挙権を持たれてきた社会人の方々とも同じ重さの一票を持つ有権者の一人になります。しかし、私自身はまだその実感が湧かず、どの政党がどのような政策を掲げているのかもあまり分かっていません。

中学校、高校と選挙の歴史については何度か学習して、かつては高額のを納めた男性しか選挙に参加できなかったことや、一票の格差の問題など、様々なことを学んできました。また、近年では若い世代の投票率が低いといった問題なども、よくニュースで見かけます。しかし、選挙は私たちの生活に大きな影響を及ぼすものです。だから、様々な課題を他人事とせず、また、人任せにすることなく、高校生である私たちも社会の構成員の一人だという自覚を持って、政治に対する関心を謙虚に高めていくことが大切だと思います。

今後は、積極的にニュースなどの情報に触れ、「この政党を支持すべきだ」「この人ならいい政治をきつと行ってくれる」と自分自身でちゃんと判断し、投票権を得た際には臆することなく、自分のため、そして自分の住む町・地域・国のために投票しようと思います。昔とは違い、私たちには選ぶ権利があるのだから、それを生かして、若い世代にも、高齢者の世代にも、納得のいくような政治になることを期待しています。そして、自分でしっかり考え、責任と自信を持って一票を投じたいと思っています。

【議会だより】町民のみなさんより貴重なご意見が届いています。

質問に対して回答する町職員の役職名だけでなく、苗字も記入してほしい。頑張ってらっしゃる職員さんの顔が見えてきて親しみがわいてくるのでは。



(70代 女性)

ご意見ありがとうございます。今後、協議してまいります。

議会広報常任委員会

「町民のみなさんの質問コーナー」がとてもわかりやすかったです。個人の聞いてみたいことに丁寧に回答していると感じました。町民の声の中に、グッドアイデアが隠れているかもしれません。



(50代 女性)

町民のみなさんからの質問や疑問が集まれば、お答えさせていただきますので、ご意見をお寄せください。 議会広報常任委員会

募 集 中

「議会」・「議会だよりうちこ」にご意見をお寄せください。また、「議会だよりうちこ」に掲載する季節行事や風景などの写真も募集しています。右記アドレスへ送付してください。

ご利用ください!

【QRコード】

内子町ホームページ「議会事務局」へつながります。



議長のスケジュールと
交際費を掲載中!



議会事務局メールアドレス

gikaijimukyoku@town.uchiko.ehime.jp

編集
後記

西日本豪雨災害から4年が経ち、今年の6月1日から「線状降水帯予測」の運用が開始されました。病気や戦争なんかも予想し、対策できる時代になってほしいものです。
(城戸 司)

【議会広報常任委員会】

委員長／関根 律之
副委員長／下野 安彦
委員／大木 雄
委員／向井 一富
委員／塩川まゆみ
委員／城戸 司

次の定例会は **9月2日(金)** 開会予定です。